

寒暖の差が大きい時期です。体調管理を十分に！！

和 チーム託北

熊本市立託麻北小学校

令和4年10月26日

No. 28

文責：津田

「おとなの責任 みんなで育てよう 熊本の子どもたち」11月は「心かがやけ月間」

※心豊かな子どもたちを育てるために、「おとなの責任 みんなで育てよう 熊本の子どもたち」をスローガンとして、平成19年度から11月を「心かがやけ月間」として、全市的に道徳教育の推進に取り組んでいます。特に、あいさつ運動につきましては、今後、学校・園、家庭、地域ぐるみのあいさつ運動が展開され、校区のいたる所であいさつが交わされ、子どもたちの心かがやき続けることを願っております。【まず、学校・園、家庭、地域ぐるみであいさつを！】☆朝のあいさつ「おはようございます」は、一日を気持ちよくスタートするための大切なあいさつです。日常的に使う「こんにちは」「さようなら」や食事への感謝を表す「いただきます」「ごちそうさまでした」、そして、人と人とのつながりを深める「ありがとう」「ごめんなさい」等の言葉も大切にしたいなと思います。☆☆

【託麻北小の取組として！】☆日ごろからの道徳教育の更なる充実を図って参ります。また、あいさつ運動、コスモス読書月間、無言掃除、毎朝のボランティア活動等を実施していきます。各ご家庭でも話題の一つとして取り上げて頂き、家庭でできる取組をして頂けたら幸いです。心豊かな子どもたちを育てましょう。



素晴らしい晴天の下、5年生が稲刈り体験！協力頂いた地域の方々に感謝！

☆素晴らしい晴天にも恵まれ、10月25日(火)の午後、5年生が稲刈りを体験しました。深くこうべを垂れる程大きく実った稲穂。ここまで立派に育ったのは、供合水保全隊の皆様が草取りや水かけ等管理をして頂いたお陰です。深く感謝申し上げます。稲刈りでは、多くの地域の方々にご協力頂きました。まずは、束ねる稲穂の数、鎌の使い方、刈り方等を丁寧に説明頂き、いざ稲刈りのスタート！子どもたちは、すぐに要領を得、どんどん稲を刈っていきました。みんな笑顔でとても楽しそうでした。稲刈り後は、残ってあった稲穂を、実際にコンバインで刈っていく様子や、昔の千歯扱き(せんばこき)で稲穂を落とす様子も見せて頂きました。多くの学びの場を与えて頂き、本当に有難うございました。☆☆

